|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **MPTE AWARDS 2025**  **第78回技術開発賞 応募用紙Ⅰ** | | **応募用紙＆説明資料 提出締切：4月1日（火）17：00 厳守**  ※最下部承認事項を確認ください | | |
| 題目  ・短く簡潔に／20字程度まで |  | | | |
| 選定の対象  （該当事項に○印） | **学術　　　　産業　　　　現場開発** | | | |
| 被推薦者名  又はグループ名  ・グループ名称は簡潔に |  | | | |
| **被推薦者連絡先**  ＜複数の場合＞  ・代表者を上段へ記入  ・代表者以外の氏名及び  所属先を下段に記入  ・下段内を超える場合は  別紙で添付 | 氏名：  社名：  所属：  住所：〒    電話番号：  メールアドレス： | | | |
| 氏名：  社名：  所属： | | 氏名：  社名：  所属： | 氏名：  社名：  所属： |
| 発表・実用化年月  （特許出願） |  | | | |
| 発表機関 |  | | | |
| 推薦者（社）名  （協会会員又は関連団体） |  | | | |
| 連絡担当者 | 氏名：  社名：  所属：  電話番号：  メールアドレス： | | | |

|  |  |
| --- | --- |
| **エントリーフィ請求先**  （１件 １０,０００円） | 請求書宛名：  担当者氏名：  担当者所属： |
| 請求書の送付  （希望する何れかに記入） | (郵送) 送付先住所  〒 |
| (PDFデータ) 送信先メールアドレス |
| □応募要項Ⅵエントリーフィに該当する場合（被推薦者が非会員）、応募受理後ご請求をさせて頂きます。  振込手数料はご負担願います。住所や所属は省略せず、全てをご記入ください。  □受賞された際、題目や受賞者名表記の略称等をご相談させて頂く場合がございますがご了承ください。 | |

|  |  |
| --- | --- |
| **MPTE AWARDS 2025**  **第78回技術開発賞 応募用紙Ⅱ** | 応募用紙＆説明資料 提出締切：**4月1日（火）17:00** 厳守 |
| 内容 及び 推薦理由  ・下記スペースに、事績内容の概要を３００字程度で簡単にご説明ください。  ・事績の内容を表す代表的な図や写真がありましたらお示しください。  ・本応募用紙Ⅱは1枚以内で提出してください（下記スペースを広げずスペース内で記入ください）。 | |

|  |
| --- |
|  |

□以下全てを確認の上、ご応募くださいますようお願い申し上げます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **説明資料作成のお願い**  （応募用紙と同時に  提出お願い致します） | ●A4サイズPDFデータを送信 ＜ 送付先： seminar@mpte.jp ＞  **●締切：本応募用紙と同じ4月1日（火）17:00までに送信ください**  内容　1)開発（システム、装置）の概要  2)開発の目的、経緯  3)技術的特性、成果（実績）、今後の展開  4)活用（運用）例  ・枚数自由／フォーマットは特になし（担当者ご本人が自由に執筆下さい）  ・特許内容、他誌及び機関等への発表も参考資料として明記頂ければ幸いです | |
| **審査方法について**  ・止むを得ず手法や日程が  変更になる場合について  ご承知おきください  ・審査方法の選択は、各事  績内容に基づき審査会に  て決定させて頂きます | [オンラインプレゼン審査]（5/12～20想定、事前テストは審査日前週を推奨）  ・使用ソフトウェアはMicrosoft Teamsのオンライン会議システム  ・発表時のトラブルを回避するため、スライド等の再生テストを別日に設ける  [実物プレゼン審査]（5/12～20を想定、審査実施日の日程調整は予めご相談）  ・発表者は事績確認とプレゼンテーションが可能な会場を準備する  ・指定会場に審査員が実際に集合し、その場で実機を体験する  ●審査実施の想定期間を予めご確認頂き、ご都合調整が可能なよう準備ください  ●下記理由の記載が無い場合は基本的にオンライン審査で進めさせて頂きます | |
| 実物審査必要な事績は  理由をご記入ください |  | 例）肉眼での画質確認が必要、  音質評価、操作性の感触等 |
| □問い合わせ先:(一社)日本映画テレビ技術協会／担当:山田 TEL.03-5255-6201　MAIL.seminar@mpte.jp | | |